

自然観察会だより

NO. 55

2014/12/27

西三河自然観察会

写真協力：三浦彰さん 水谷さん 竹内さん 野鳥の会 報告：松山

「小草池で オオタカとオシドリとトモエガモを見よう」

参加者 28 名 はれ

今回は西三河自然観察会主催という事で、一般の方、鳥好きの方、ご家族の方、多くのご参加ありがとうございます(。_。)
センター前で静かに耳をすますと、ヒヨドリがヒーヨーヒーヨー、メジロがチュールチュールと賑やかで 元気いっぱい。
電線の鳥をスコープで見ると、胸の波模様がお洒落なモズ子。お目目ぱっちりで可愛いけど、嘴するどい肉食女子！



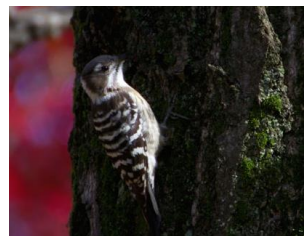
「あの木の上の鳥は何だ？」 なかなか判らず閃いたのがビンズイで、私ここでは初見でうれぴー。「タヒバリとの違いは？」・・・見分け難しく、木の上がビンズイ、開けた地面の上がタヒバリ、という事にしましょう。「シラサギがいるよ」 はい、シラサギという鳥はいなくて、あれは大サギで、中、小もいます。黒や青もいます。赤や黄はいません(笑)。国道を越えて、広い畑を見渡すと、ヒバリやセキレイがちろちろ歩き、カワラヒワの群れが飛び交っています。



何かいないかな～真剣に探すと、ワー出た一電柱の上にチョウゲンボウ！超可愛くて超感動！！ 大きさはハトですが、ハヤブサの仲間で立派な猛禽カッコイー。皆さん本当にラッキー、たっぷり鑑賞して喜び合いました。里山に引き返すと、林の中をクワクワッとシロハラが飛んでいき、草むらからはちちちとホオジロやアオジが飛び上がります。少し環境が変わると、でてくる鳥もかなり種類が変わります。鳥に限らず、多様な環境が、多様な種を育むって事ですね。



小草池に到着すると、いるいるいっぱいカモだらけ。ほとんどが青首マガモですが、次に多いのが♀同色のカルガモ。一回り小さいのがコガモで、尾の長いオナガガモはここでは珍しく、頭のチョコレート色が特徴。頭が茶色でおでこがベージュのツートンカラーはヒドリガモです。本日のお目当は、なかなか見つからず、10分位探してようやくトモエガモを発見。陽が当たると緑と黄色の模様様が本当に鮮やかです。スコープを覗いて、見えた！判った！と皆さん楽しそう(^_^)



池のほとりをイカルチドリが高速で飛翔、本日唯一のシギ・チドリの仲間です。池の上を見上げると、大小2羽のタカが激しくバトル。オオタカ♂vs♀か？オオタカ vs ハイタカか？ どちらにせよ生きる為の縄張り争いで、自然の厳しさも感じました。ノスリも頻繁に現れて、今日はタカ類大サービス。池を離れ奥へ歩いていくと、雑木林では、コゲラがコツコツ木を叩いて昆虫探し、縞々模様が good！ そして本日の締めは、幸せの青い鳥、ルリビタキを見て幸せな1日(^_^)

見つけた鳥

名前の前の番号は写真の並び順

⑭ヒドリガモ、⑩マガモ、⑪カルガモ、⑬オナガガモ、⑮トモエガモ、⑫コガモ、キジバト、カワウ、アオサギ、④ダイサギ、⑯イカルチドリ、⑰オオタカ、⑱ノスリ、⑲コゲラ、⑥チョウゲンボウ、①モズ、カケス、ハシボソガラス、ハシブトガラス、⑦ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、⑧シロハラ、⑳ルリビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、②ビンズイ、⑤カワラヒワ、ホオジロ、⑨アオジ 32種りっぱ

次回の予定 1月24日(土)9時 隣の茶臼山で ミヤマノギリシダに感動しよう (深篠池からゆっくり山頂へ一周)